平成 29 年度

中央卸売市場事業会計
予 算 書

札幌市

中央卸売市場事業会計

予	算		1	頁
実 施 計	画		5	
予定キャッシ	ユ	・フロー計算書	8	
予定損益計算	書		9	
予定貸借対照	表		10	
予定損益計算	書	(28年度)	15	
予定貸借対照	表	(28年度)	16	
給与費明細	書		21	
債務負担行為	に厚	員する調書	26	
(参考資料)			
予算総括	表		27	
業務	量		28	

議案第 11 号

88,356 トン

平成29年度札幌市中央卸売市場事業会計予算

(総 則)

第1条 平成29年度札幌市中央卸売市場事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 市 場 取 扱 量

ア・水・産物・

イ 青 果 物 301,648トン

(2) 主要な建設改良事業

ア 場 内 設 備 機 器 類 更 新

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 市場事業収益	<u></u>		2, 292, 000千円
第1項 営 業	収 益		1,615,000千円
第2項 営 業 外	収 益		677,000千円
	支	出	
第1款 市場事業費月	Ħ		2, 505, 000千円
第1項 営 業	費用		2,221,000千円
第2項 営 業 外	費用		279,000千円
第3項 予 備	費		5,000千円
収入支出差引不足額	頁		213,000千円

(1) -55-

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 682,000千円は、損益勘定留保資金等で補塡するものとする。)。

		収	入	
第1款 資 本 的	収 入			940,000千円
第1項 企	業	債		270,000千円
第2項 出	資	金		670,000千円
		支	出	
第1款 資 本 的	支 出			1, 622, 000千円
第1項 建 設	改良	費		277,000千円
第2項 企 業	債 償 遺	量 金		1,340,000千円
第3項 予	備	費		5,000千円
第3項 予 収入支出差引		費		5,000千円 682,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
庁 舎 等 清 掃	平成30年度	29,000千円
建物設備総合管理業務	平成30年度から 平成34年度まで	490,000千円
市場施設管理業務	平成30年度	36,000千円
廃棄物搬出業務	平成30年度	35,000千円
設備機器等保守管理業務	平成30年度	46,000千円
財務会計システム改修	平成30年度	29,000千円

-56- (2)

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的 限度額 起債の方法 利 率 償還の方法

中央卸売市場 施設整備事業費

証券発行又は普通 9.0%以内 270,000千円 貸借とする。

起債の日から据置期 間を含め40年以内に 元利均等その他の方 法により償還する。 ただし、財政上の都 合等により定額以上 を償還し、又は本期間中に未償還額の範 囲内において借り換 えることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、 又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならな V,

員 給 与 職 費 (収益的支出) (1)

208,030千円

(2)交 際 費 100千円

(他会計からの補助金)

第10条 中央卸売市場事業助成のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、 326,353千円である。

平成29年(2017年)2月21日提出

札幌市長 秋 元 克 広

(3)-57 -

平成29年度札幌市中央卸売市場事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備	
			, ~ 113	VIIA	.
1 市場事業収益			2, 292, 000		
	1営業収益		1, 615, 000		
		売上高割1使用料	417, 092	水産物売上高割使用料 水産物年間取扱額 100,802,000 青果物売上高割使用料 青果物年間取扱額 66,035,000	252, 005 0 2. 5/1000 165, 087 0 2. 5/1000
		2施設使用料	888, 511	売場事務所関連事業所	360, 940 284, 212 28, 710
		0. 11/2 1/2 1/2	000 007	倉 庫 空地その他	35, 948 178, 701
		3雑収益	309, 397	電 話 料 電 気 料 賃 貸 料	2, 130 152, 323 20, 323
				雑 入 水道料その他	134, 621
	2 営業外収益		677, 000		
		1 受 取 利 息 1 及び配当金	50	預 金 利 息	
		2 補 助 金	326, 353	業務管理及び取引の指導監督に要す 費、建設改良に係る企業債利息等に 会計補助金	ける市場管理 こ対する一般
		3 長期前受金 戻 入	329, 584	長期前受金の収益化	
		4雑収益	21, 013	雑 入 太陽光発電電力販売料	5, 513 15, 500

(5) — 39 —

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備	考
市場事業費用			2, 505, 000		
	1営業費用		2, 221, 000		
		1市場管理費	1, 050, 496	業務管理及び取引の指導監督に要す	トる経費を計上
				人件費	253, 978
				給 料 22人	100, 000
				手 当 等	71, 400
				賞与引当金繰入額	13, 314
				退職給付費	931
				法定福利費	44, 818
				共済負担金その他	
				厚生福利費	199
				賃 金	6, 469
				報酬	16, 847
				経費	796, 518
				備消耗品費	9, 527
				光 熱 水 費	282, 219
				修 繕 費	33, 020
				委 託 料	239, 907
				建物設備総合管理委託料その	D他
				太陽光発電保守管理費	486
				負担金及び分担金	82, 820
				市場協会その他	
				借料及び損料	85, 916
				交 際 費	100
				印刷製本費その他	62, 523
		2減価償却費	1, 170, 504	固定資産減価償却費を計上	
	2 営業外費用		279, 000		
		支払利息		企業債利息	223, 000
		1 及び企業債 取 扱 諸 費	223, 396	一時借入金利息等	396
		型 2 消費税及び 地方消費税	55, 504	到旧人亦小小小子	030
		3雑支出	100		
	3 予 備 費		5, 000		
	- 010	1 予 備 費	5, 000	予算外及び予算超過の支出に充当す 費を計上	けるための予備

資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款		項			目		予 定	額	備	考
1 資本的収入							940,	000		
	1 企	業	債				270,	000		
				1 企	業	債	270,	000	建設改良費に充当する企業債	
	2 出	資	金				670,	000		
				1 出	般 会 資	計金	670,	000	経営基盤強化のための出資金	

支 出

(単位 千円)

				(+111	1 1 17
款	項	目	予定額	備	考
1 資本的支出			1, 622, 000		
	1建設改良費		277, 000		
		中央卸売	050 500	市場施設整備に係る経費を計上	
		1市場施設整備事業費	270, 500	場内設備機器類更新	140, 000
				その他建設改良工事等	130, 500
		2 リース債務 支 払 額	6, 500	地下水浄水処理システム等	
	2 企業債償還金		1, 340, 000		
		1元金償還金	1, 340, 000		
	3 予 備 費		5, 000		
		1予 備 費	5,000	予算外及び予算超過の支出に充当する。 備費を計上	ための予

-41-

平成29年度札幌市中央卸売市場事業予定キャッシュ・フロー計算書 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

		(十四 11)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純損失	\triangle	221, 061, 000
減価償却費		1, 170, 504, 000
退職給付引当金の増加額		931, 000
賞与引当金の減少額	\triangle	333, 000
長期前受金戻入額	\triangle	329, 584, 000
受取利息及び受取配当金	\triangle	50,000
支払利息		223, 396, 000
未収金の減少額		392, 009
未払金の減少額	\triangle	6, 031, 714
小 計		838, 163, 295
利息及び配当金の受取額		50,000
利息の支払額	\triangle	223, 396, 000
業務活動によるキャッシュ・フロー		614, 817, 295
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	\triangle	267, 439, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ	267, 439, 000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
一時借入れによる収入		1,000,000,000
一時借入金の返済による支出	\triangle	1,000,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		270, 000, 000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle	1, 340, 000, 000
一般会計からの出資による収入		670, 000, 000
リース債務の支払による支出	\triangle	6, 500, 000
財務活動によるキャッシュ・フロー	Δ	406, 500, 000
資金減少額	Δ	59, 121, 705
資金期首残高		1, 054, 713, 840
資金期末残高		995, 592, 135

-42- (8)

平成29年度札幌市中央卸売市場事業予定損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

1 営	Ś	業	収	益						
(1)	売	上高	割	使用	料		386, 196, 00	00		
(2)	施	設	使	用	料		822, 887, 00	00		
(3)	雑		収		益	_	288, 009, 00	00	1, 497, 092, 000	
2 莲	含	業	費	用						
(1)	市	場	管	理	費		995, 056, 00	00		
(2)	減	価	償	却	費	_	1, 170, 504, 00	00	2, 165, 560, 000	
		営	j	業	損	失				668, 468, 000
3 達	宫 弟	美 外	、収	益						
(1)	受配	取利	利 息 当	. 及	び 金		50, 00	00		
(2)	補		助		金		326, 353, 00	00		
(3)	長	期前	i 受 :	金戻	入		329, 584, 00	00		
(4)	雑		収		益	_	19, 539, 00	00	675, 526, 000	
4	宫 美	美 外	、費	用						
(1)	支企	払 利業債	刊 息 [取]	及 扱諸	び 費		223, 396, 00	00		
(2)	雑		支		出	_	93, 00	00	223, 489, 000	452, 037, 000
5]	5	備	Ī	費						
(1)	予		備		費	_	4, 630, 00	00	4, 630, 000	4, 630, 000
		経	ţ	常	損	失				221, 061, 000
		当	年	度	純損	失				221, 061, 000
		前名	年 度	E 繰	越欠拮	員金				4, 123, 237, 584
		当年	丰度	未処	理欠	損金				4, 344, 298, 584

(9) -43-

平成29年度札幌市中央卸売市場事業予定貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 円)

	資	産	\mathcal{O}	部	
1 固 定 資 産					
(1) 有 形 固 定 資 産					
イ 土 地				5, 791, 925, 425	
口 建 物	33, 1	61, 932, 90)6		
減価償却累計額	<u>△ 16, 6</u>	97, 117, 05	58	16, 464, 815, 848	
ハ構築物	4	44, 664, 20)1		
減価償却累計額	\triangle 2	74, 299, 79	97	170, 364, 404	
ニ機械及び装置	9	36, 140, 47	78		
減価償却累計額	\triangle 3	86, 694, 29	95	549, 446, 183	
ホ 車 両 運 搬 具		3, 520, 00	00		
減価償却累計額	\triangle	2, 887, 40	00_	632, 600	
へ 工具、器具及び備品	1, 9	21, 721, 42	23		
減価償却累計額	\triangle 1, 6	90, 221, 95	57	231, 499, 466	
トリース資産		53, 793, 34	18		
減価償却累計額	\triangle	19, 366, 80	01	34, 426, 547	
有形固定資産合訂	†				23, 243, 110, 473
(2) 無 形 固 定 資 産					
イ 電 話 加 入 権				577, 800	
口商標権				85, 572	
ハ その他無形固定資産				5, 272, 000	
無形固定資産合訂	†				5, 935, 372
(3) 投資その他の資産					
イ 出 資 金				3, 000, 000	

22, 264, 000

25, 264, 000

23, 274, 309, 845

-44- (10)

投資その他の資産合計

固定資産合計

ロその他投資

1,030,624,640

2 流 動 資 産

(1) 預 金 936, 931, 144

(2) 特 定 預 金 58,660,991

(3) 未 収 金 35,032,505

流 動 資 産 合 計

資 産 合 計 ______24,304,934,485

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債 10,643,189,582

(2) リース債務 23,611,049

固定負債合計 10,863,309,334

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債 1,461,604,471

(2) リース債務 5,767,962

(3) 未 払 金 62,981,570

(4) 預 り 金 1,650,745

(5) 保 証 金 57,010,000

流 動 負 債 合 計 1,605,190,748

(11) -45-

繰 延 収 益 5 受 (1) 長 期 前 金 イ 国 庫 補 助 金 7, 267, 923, 770

収益化累計額 \triangle 3, 997, 279, 290 3, 270, 644, 480

補 口道 助 金 2, 596, 086, 913

> 収益化累計額 △ 1,088,287,838 1, 507, 799, 075

ハ一般会計補助金 208, 167, 064

> \triangle 収益化累計額 132, 865, 441 75, 301, 623

二受贈財産評価額 475, 828, 000

> 収益化累計額 △ 117,937,648 357, 890, 352

長期前受金合計 5, 211, 635, 530

繰延収益合計 5, 211, 635, 530

負 債 合 計 17, 680, 135, 612

> 資 部 本 \mathcal{O}

6 資 本 金 10, 965, 322, 586

剰 余 金 7

(1) 資 本 剰 余 金

> イ 国 庫 補 助 金 3, 774, 871

> > 資本剰余金合計 3, 774, 871

(2) 利 益 剰 余 金

イ 当年度未処理欠損金 4, 344, 298, 584

> 利益剰余金合計 △ 4, 344, 298, 584

剰 余 金 合 計 △ 4, 340, 523, 713

資 本 合 計 6, 624, 798, 873

負債資本合計 24, 304, 934, 485

— 46 — (12)

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産(リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

定額法

(ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数(年)
建物	$3 \sim 45$
構築物	$3 \sim 45$
機械及び装置	8~17
車両運搬具	5
工具、器具及び備品	3~20

10年

ロ 無形固定資産(リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

定額法

(ロ) 主な耐用年数

商標権

その他無形固定資産 5年

ハ リース資産

(イ) 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員への退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する額のうち、一般会計が負担すると見込まれる額84,218,015円を除く額を計上している。

口 賞与引当金

職員への期末手当及び勤勉手当の支給並びに関係する法定福利費の支出に備えるため、 当事業年度末におけるこれらの支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計 上している。

(3) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式により行っている。

(13) -47-

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

なし。

3 予定貸借対照表等に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものを含む。)の償還に要する資金のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、6,052,397,026円である。

4 セグメント情報に関する注記

中央卸売市場事業の単一セグメントである。

5 減損損失に関する注記

なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55 条第1号を適用し、通常の賃貸借契約に係る方法に準じて会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当事業年度の末日における未経過リース 料相当額

合計	127, 973, 800円
平成31年度以降	103, 693, 200円
平成30年度	24, 280, 600円
支払時期	未経過リース料相当額

7 その他の注記

なし。

平成28年度札幌市中央卸売市場事業予定損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 円)

1	営	•	業	収	益					
(]	()	売	上高	割	使用	料		395, 368, 000		
(2	2)	施	設	使	用	料		818, 903, 000		
(3	3)	雑		収		益	_	298, 371, 000	1, 512, 642, 000	
2	営	I	業	費	用					
(]	()	市	場	管	理	費		1, 027, 639, 000		
(2	2)	減	価	償	却	費	-	1, 249, 085, 000	2, 276, 724, 000	
			営	į	業	損	失			764, 082, 000
3	営	'	美 外	収	、益					
(]	()	受配	取利	利 息 当	息 及	び 金		124, 000		
(2	2)	補		助		金		340, 358, 000		
(3	3)	長	期前	可受	金戻	入		360, 477, 000		
(4	1)	雑		収		益	-	19, 565, 000	720, 524, 000	
4	営	'	美 外	、費	用					
(]	()	支企	払 利 業 債	利 息 { 取 :	。 及 扱 諸	び 責		247, 900, 000		
(2		雑		支		出	_	93, 000	247, 993, 000	472, 531, 000
5	予		備	Ħ	費					
(]	()	予		備		費	-	4, 630, 000	4, 630, 000	4, 630, 000
			経	ī	常	損	失			296, 181, 000
			当	年	度	純 損	失			296, 181, 000
			前台	年 度	を繰	越欠損	金鱼			3, 827, 056, 584
			当年	年度	未见	理欠推	金			4, 123, 237, 584

-49-

平成28年度札幌市中央卸売市場事業予定貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位 円)

	資	産	0)	台区	
1 固 定 資 産					
(1) 有 形 固 定 資 産					
イ 土 地				5, 791, 925, 425	
口建物	33, 0	015, 327, 23	39		
減価償却累計額	<u>△</u> 15, 5	598, 367, 0	58	17, 416, 960, 181	
ハ構築物	4	144, 664, 20	01		
減価償却累計額	<u>\(\)</u>	254, 917, 79	97	189, 746, 404	
ニ機械及び装置	ç	936, 140, 4	78		
減価償却累計額	<u>\(\)</u> 3	348, 771, 29	95	587, 369, 183	
ホ 車 両 運 搬 具		3, 520, 00	00		
減価償却累計額	\triangle	2, 528, 40	00	991, 600	
へ 工具、器具及び備品	1, 8	800, 888, 09	90		
減価償却累計額	\triangle 1, 6	882, 304, 9	57	118, 583, 133	
トリース資産		53, 793, 34	48		
減価償却累計額	\triangle	14, 524, 80	01	39, 268, 547	
有形固定資産合計	ł				24, 144, 844, 473
(2) 無 形 固 定 資 産					
イ 電 話 加 入 権				577, 800	
口商標權				98, 572	
ハ その他無形固定資産				6, 590, 000	
無形固定資産合計	ł				7, 266, 372
(3) 投資その他の資産					
イ 出 資 金				3, 000, 000	
ロ そ の 他 投 資				22, 264, 000	
投資その他の資産合言	†			-	25, 264, 000
固定資産合計	ł				24, 177, 374, 845

2 流	動 資 産			
(1) 預		金	996, 052, 849	
(2) 特	定預	金	58, 660, 991	
(3) 未	収	金	35, 424, 514	
	流動資産	合 計		1, 090, 138, 354
	資 産 合	計		25, 267, 513, 199
		負 債	章 の 部	
3 固	定 負 債			
(1) 企	業	債	11, 735, 189, 582	
(2) リ	ース債	務	30, 111, 049	
(3) 引	当	金	195, 577, 703	
	固定負債	合 計		11, 960, 878, 334
4 流	動 負 債			
(1) 企	業	債	1, 439, 604, 471	
(2) リ	ース債	務	5, 767, 962	
(3) 未	払	金	69, 013, 284	
(4) 預	Ŋ	金	1, 650, 745	
(5) 保	証	金	57, 010, 000	

流 動 負 債 合 計 1,589,555,462

16, 509, 000

当

金

(6) 引

-51-

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金

イ 国 庫 補 助 金 7,267,923,770

収益化累計額 △ 3,792,157,290 3,475,766,480

口道補助金2,596,086,913

収益化累計額 △ 992, 208, 838 1,603,878,075

ハ 一般会計補助金 208,167,064

収益化累計額 △ 128,389,441 79,777,623

二 受贈財産評価額 475,828,000

収益化累計額 △ 94,030,648 381,797,352

長期前受金合計 ______5,541,219,530

負 債 合 計 19,091,653,326

資本の部

6 資 本 金 10, 295, 322, 586

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 国 庫 補 助 金 3,774,871

資本剰余金合計 3,774,871

(2) 利 益 剰 余 金

イ 当年度未処理欠損金

4, 123, 237, 584

資 本 合 計 6, 175, 859, 873

負債資本合計 25, 267, 513, 199

-52- (18)

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産(リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

定額法

(ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数(年)
建物	$3 \sim 45$
構築物	$3 \sim 45$
機械及び装置	8 ~ 1 7
車両運搬具	5
工具、器具及び備品	3~20

ロ 無形固定資産 (リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

定額法

(ロ) 主な耐用年数

商標権

10年

その他無形固定資産 5年

ハ リース資産

(イ) 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員への退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する額のうち、一般会計が負担すると見込まれる額83,819,015円を除く額を計上している。

口 賞与引当金

職員への期末手当及び勤勉手当の支給並びに関係する法定福利費の支出に備えるため、 当事業年度末におけるこれらの支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計 上している。

(3) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式により行っている。

(19) -53-

2 予定貸借対照表等に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものを含む。)の償還に要する資金のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、6,587,397,026円である。

3 セグメント情報に関する注記

中央卸売市場事業の単一セグメントである。

4 減損損失に関する注記

なし。

5 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55 条第1号を適用し、通常の賃貸借契約に係る方法に準じて会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当事業年度の末日における未経過リース 料相当額

支払時期	未経過リース料相当額
平成29年度	24, 280, 600円
平成30年度以降	127, 973, 800円
合計	152, 254, 400円

6 その他の注記

なし。

-54- (20)

1 総 括

			職員数			給			与		費			法		定		
区		分	一般職	報	西州	給	料	賃	金	手	当		計	福	利	費	合	計
本年度		勘定職員	人 22		千円 16,847	100,	千円 000		千円 6, 469		千円 84, 714		千円 208, 030		43,	千円 117	25	千円 51, 447
前年度		勘定職員	22		17, 502	100,	800		6, 506		87, 051		211, 859		45,	193	25	57, 052
比較		勘定職員	0	Δ	655	\triangle	800	Δ	37	Δ	2, 337	Δ	3, 829	Δ	1, ′	776	Δ	5, 605
	区		分	扶	養手当	地域	手当	管理	里職手当	寒	冷地手当	期	末手当	勤	勉 手	当	通勤	助手 当
	本	年	度		3, 000	4,	000		4,000		3,000		24, 592		17,	522		3, 000
手	前	年	度		5, 900	3,	300		3, 520		2, 500		25, 500		16, 8	396		3, 000
手当の内訳	比		較	Δ	2, 900	,	700		480		500	Δ	908		(626		0
千円)	区		分	時	間外勤務 当	休日勤手	勤 務 当	住	居 手 当	児	童手当		理職員特 勤務手当					
	本	年	度		22, 000		400		2,000		1,000		200					
	前	年	度		20, 636		449		3,000		2, 155		195					
	比		較		1, 364	Δ	49	Δ	1,000	Δ	1, 155		5					

(21) — 55 —

中央卸売市場事業会計

2 給料及び手当の増減額の明細

区	分	増	減額	増 減 事 由 別	」内	訳	説明	備	考
給	料	Δ	千円 800	給与改定に伴う増減分		千円 76		前 年 度 平 改 定 率 実施時期	均 給 与 0.15 % 28年4月
				昇給に伴う増加分		1, 470			
				その他の増減分	\triangle	2, 346	新陳代謝等に係る増減分		
手	当	Δ	2, 337	制度改正に伴う増減分		899	勤勉手当支給率の引上げ に伴う増分など		
				その他の増減分	\triangle	3, 236	新陳代謝等に係る増減分		

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区			分				_	般	行	政	職
	平	均	給	料	月	額					352, 777 ^円
29年1月1日現在	平	均	給	与	月	額					402, 927 ^円
	平		均	年		齢					48 歳
	平	均	給	料	月	額					363, 414 ^円
28年1月1日現在	平	均	給	与	月	額					418, 398 ^円
	平		均	年		齢					47 歳

(2) 初 任 給

区			_	般	行	政	職		国	の制	度	
		<i>y</i> J		川又	11	以	相联	_	般	行	政	職
大	学	卒				1	.77, 700 ^円	総合職				182, 700円
短	大	卒				1	59, 600					_
高	校	卒				1	45, 600					146, 100

-56- (22)

(3) 級別職員数

ন	/\	_	般行	政	職
区	分	職員	数	構成	比
	10 級		0		0.0
	9 級		1		4. 5
	8 級		0		0.0
	7 級		1		4. 5
	6 級		1		4. 5
29年1月1日現在	5 級		2		9. 1
	4 級		10		45. 5
	3 級		4		18. 3
	2 級		2		9. 1
	1 級		1		4. 5
	計		22		100.0
	10 級		0		0.0
	9 級		1		4. 5
	8 級		0		0.0
	7 級		1		4. 5
	6 級		1		4.5
28年1月1日現在	5 級		2		9. 1
	4 級		10		45. 5
	3 級		4		18. 3
	2 級		2		9. 1
	1 級		1		4. 5
	計		22		100.0
	10 級	9 級	8 級	7 級	6 級
一般行政職の	局長の職務	局長及び部長 の職務	部長の職務	課長の職務	課長の職務
標準的な職務内容	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
	係長の職務	係長及び主任 の職務	主任の職務	係員の職務	係員の職務

(23) -57-

中央卸売市場事業会計

(4) 昇給

		区			分		人	員	
	職	員	数		(A)			22	,
	昇 給 (こ係る職	員 数		(B)			18	
本						2号俸		3	
年						3号俸		1	
		号	奉 数	別	内 訳	4号俸		11	
度						6号俸		2	
						8号俸		1	
	比		率		(B) / (A)			81.8	
	職	員	数		(A)			23	
	昇 給 (こ係る職	員 数		(B)			19	
前						2号俸		3	
						3号俸		1	
年		号	奉数	別	内 訳	4号俸		12	
度						6号俸		2	
						8号俸		1	
	比		率		(B) / (A)			82. 6	

注 前年度には平成29年1月に実施した昇給の実績を記載している。

(5) 期末手当・勤勉手当

区	. 2	分	支 給 期 5 6月 (月分)	別 支 給 率 12月 (月分)	支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等に		備 考 (算定の基礎となる給与)
			0)1 ()1)1)	12/1 (/1/1/)	()1)1)	よる加算措置		(発化・2を能となる間が)
本	年	度	(1. 05) 2. 075	(1. 2) 2. 225	(2. 25) 4. 3	有	札幌	給料、扶養手当及び地域手当
前	年	度	(1. 025) 2. 025	(1. 225) 2. 275	(2. 25) 4. 3	有	市	和村、大餐十日及び地域十日
国	の制	度	(1. 05) 2. 075	(1. 2) 2. 225	(2. 25) 4. 3	有	玉	俸給、扶養手当及び地域手当

注 ()内は、再任用職員の支給率である。

(6) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	25. 55625	34. 5825	49. 59	49. 59	定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)
国の制度 (支給率等)	25. 55625	34. 5825	49. 59	49. 59	定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)

(7) その他の手当

(7) その他の	, <u> </u>			
区 分	国の制度との異同	差 異	の	内容
扶 養 手 当	異なる	子は 11,000円 子以外の扶養親族は 1人につき 7,000円 子は年齢により 6,000円を加算 市 ※平成31年度まで経過措置あり	玉	子は 10,000円 子以外の扶養親族は 1人につき 6,500円 (室長級は3,500円、課長級は不支給) 子は年齢により5,000円を加算 ※平成31年度まで経過措置あり
地域手当	同じ	札 幌 支給率 3% 市	国	支給率 3%
住 居 手 当	異なる	職員が自ら居住する借家・ 借間については、月額 11,000円を超える家賃を支 払っている場合、家賃の額 に応じて27,000円を限度に 支給 単身赴任手当受給職員の配 偶者等が居住する借家・自 間については、職員が額の 1/2に相当する額(100円未 満切捨て)を支給 ※持家については、平成27 年度に廃止(平成30年度ま で経過措置あり)	围	職員が自ら居住する借家・ 借間については、月額 12,000円を超える家賃を支 払っている場合、家賃の額 に応じて27,000円を限度に 支給 単身赴任手当受給職員の配 偶者等が居住する借家・借 間については、職員が自ら 居住する場合の支給額の 1/2に相当する額(100円未 満切捨て)を支給
通 勤 手 当	異 な る	交通機関を利用する場合及び交通機関と交通用具を併用する場合は運賃等に応じて、1月当たり55,000円を限度に支給 ・	国	交通機関を利用する場合及び交通機関と交通用具を併用する場合は運賃等に応じて、1月当たり55,000円を限度に支給 交通用具を使用する場合は使用距離に応じて31,600円を限度に支給

(25) -59-

債務負担行為に関する調書

	事		項		[7]	度	額	28年度 発 生			の支 込				度以 生	降 の 予	支払 定		左の財源内訳
	尹		垻		NY.	及	识	期	間		金	額		期	間		金	額	営業収益等
庁	舎	等	清	掃		29,0	千円		年	. 度		-	f円 -		30	平度	29	千円,000	千円 29, 000
建物	7 設 備	総合	管 理	業 務	4	190, C	000			_		_	_	3	i0∼3₄	4	490	, 000	490, 000
市場	揚施	設 管	· 理 弟	巻 務		36, 0	000			-		_			30	0	36	, 000	36, 000
廃	棄物	搬	出業	務		35,0	000		_	-		_	_		30	0	35	, 000	35, 000
設備	i 機 器:	等保气	子管 理	業務		46, 0	000		_	-		_	_		30	0	46	, 000	46, 000
財務	5 会計	・シス	テムi	改 修		29, 0	000			-		_	_		30	0	29	, 000	29, 000

-60- (26)

(参考資料)

平成29年度札幌市中央卸売市場事業会計予算総括表

(単位 千円)

			1	仅				7			支						1	ılə-	(事位 下内)
区	分	1	項		E		金		額	Į	頁		E	1	金		額	- 4X	入支出差引
	収益	経	営	業	収	益		1,615	, 000	営	業		#	用		2, 221	, 000		
当	的収	常	営	業 外	卜収	益		677	, 000	営	業	外	費	用		279	, 000		
年		収								予		備		費		5	, 000		
度	及 び	支	小	`	計	•		2, 292	, 000		小		計			2, 505	, 000	Δ	213, 000
分	支出			計				2, 292	, 000			計				2, 505	, 000	Δ	213, 000
収	資本		企	業	E	債		270	, 000	建	設	改	良	費		277	, 000		
入及	的収		出	資	3	金		670	, 000	企	業	責 償	還	金		1, 340	, 000		
び	及び									予		備		費		5	, 000		
支	支出			=	+			940	, 000			計				1, 622	, 000	Δ	682, 000
出	当勘	年定	E 度留 (分 呆 資	損金金	益等		841	, 216										841, 216
	合					計		4, 073	, 216	合				計		4, 127	, 000	Δ	53, 784
過年	手度分	分 P	为 部	留保	と 資 多	金		964	, 335										964, 335
総						計		5, 037	, 551	総				計		4, 127	, 000		910, 551

(27) -61-

(参考資料)

平成29年度札幌市中央卸売市場事業業務量

		年	度	29 年 度	28 年 度		ŀ	七	į	較		
項	目			(予 定)	(決算見込)		増 減	\triangle	増	減	\triangle	率
取	水	産	物	トン 88, 356	91, 102	Δ		2, 746	Δ			3. 0
扱	青	果	物	301, 648	287, 850			13, 798				4.8
量		計		390, 004	378, 952			11, 052				2.9
取	水	産	物	千円 100, 802, 000	千円 102, 701, 343	Δ	1,	千円 899, 343	Δ			1.8
扱	青	果	物	66, 035, 000	65, 998, 524			36, 476				0.1
額		計		166, 837, 000	168, 699, 867	Δ	1, 8	862, 867	Δ			1. 1